

平成24年度上半期受注建築物 リフォーム・リニューアル調査結果

受注高は4兆円余2.3%増(国交省発表)

国交省が行っている建築物リフォーム・リニューアル調査の平成24年度上半期分の結果が、去る3月29日に発表された。

この調査は平成20年度上半期受注分から実施されるようになったもので、建設業者を対象に、元請としての同工事の受注高と、各月の最初に受注した工事2件の個別内容を調査している

今回は、24年4月1日から9月30日までの期間、増築(別棟増築を除く)、改築(全部改築を除く)、改装等の受注を調べた。

調査内容は、①企業の概要、②住宅又は非住宅のリフォーム・リニューアル工事の受注件数・受注高、③各月の最初に受注した工事2件の個別内容(用途、構造、目的、工事部位等)。

今回の調査結果の「工事の受注件数・受注高」を抜粋してみれば、受注高の推移は表1-1に見る通りである。

工事種類別の受注件数・受注高は表1-2に見る通りで、受注高は4兆3,452億円(前年同期比2.3%増)である。

表1-1 建築物リフォーム・リニューアル工事受注高(全数推定)の推移
(単位: 億円)

	22年度		23年度		24年度
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期
住宅に係る工事	13,962	16,256	14,298	16,408	14,993
非住宅建築に係る工事	27,932	25,526	28,172	26,175	28,459

表1-2 建築物リフォーム・リニューアル工事受注件数・受注高(全数推定)
(単位: 件、億円、%)

	受注件数		受注高	
		前年同期比		前年同期比
計	2,506,843	9.8	43,452	2.3
増築	16,091	▲43.4	2,950	▲5.0
一部改築	74,192	▲35.5	4,127	▲14.4
改装	2,416,560	13.0	36,375	5.3

壁装新聞(第399号)より引用